

京奈和自動車道(大和北道路) 都市計画(案)説明会の概要(9/11)

対象地域	: 佐保川地区、佐保地区
日時	: 平成18年6月29日(木) 19:30~21:15
場所	: 奈良市立佐保川小学校 体育館
出席者	: 75名

【主な質疑応答】

- 北側に換気塔を設け、南側にはないのか。
 - 済生会病院の横に奈良ICを計画しており、その中に換気塔を設けています。(国)
- 奈良ICの地名は。
 - 地名は八条町です。(国)
- 換気塔は両端2箇所で真ん中にはないのか。
 - 換気塔の位置は2箇所で片側ずつ、坑口付近に計画しています。(国)
- 排気口は煙突か、それとも真上から。
 - 排気を常に上空に吹き上げられる能力の換気塔です。(国)
- 換気塔の高さは何メートルか。
 - 現在、検討しており、環境影響評価の説明会で説明させていただきます。(国)
- 第二阪奈の時も換気塔が問題になり、山頂400mで換気塔を抜いている。北側の換気塔付近は焼却場の煙で大気が汚染されている。その近くに換気塔ができると更に大気が汚染される。
 - 計画している換気塔は、下からファンにより勢いを付けて、上空へ吹き上げる構造を考えています。環境への影響については環境影響評価の説明会で説明します。(国)
 - 環境影響評価評価検討専門部会で現在、審議されているところですが、その中で、換気塔からの排出が周りにどの様に影響するか予測しています。結果がまとまれば皆様に説明します。また、粉じんは除じん装置を付けて対応したいと考えています。(県)
- 焼却場の煙突より高くしてもらいたい。(要望)
- 土地はどの範囲まで所有者の権利を有するか法令的な回答を頂きたい。
 - 大深度地下法があり、40m以深などは買収をしなくて良いとなっています。事業者としての考え方は土地の制限のかかり方により、買収か、区分地上権か、補償しないか、ケースバイケースです。トンネルの深さが決まった段階で説明させていただきます。(国)

- 平城宮跡の下が反対されて、なぜ住居地域の下になったのか。換気塔もできるし、人体に及ぼす影響も相当あるのでは。
 - 平城宮跡の下が反対されたからルートを変更した訳ではありません。平成14年に有識者委員会で4ルートが検討され、文化財の問題、奈良市内の交通問題など、総合的に考えて、今のルートになりました。(国)
 - 環境の観点から、大気汚染についても検討しており、現在の大気の状態がどの程度で、換気塔ができるとどの位になるか、環境基準が満足されているのか、数値が出た段階で説明させていただきます。(県)
- 東海地震、南海地震で地震予知連絡会が警告している活断層の範囲に我々は住んでいる。この地域にトンネルを掘るとどの様な影響が出るのか。
 - 活断層は何十kmにも渡る断層で、トンネルの断面は13.5mで、全体的に見れば影響はないと考えています。(国)
- 地下水の変動はどの様に考えているのか。法華寺、法蓮の農家はウワナベ池から田んぼに水を引いている。枯れることはないのか。
 - この付近は粘土層と砂層の互層で粘土は水を通しません。トンネルを掘っても地下水位の変動はほとんどないと考えています。しかし、全く漏れないということはないので、専門家の意見を聞きながら工事を進めたいと考えています。(国)
- JRの連立工事で地元は迷惑している。トンネル工事で相当量の土砂の搬出があると思うが、土砂搬出ルート、搬出先は決まっているのか。
 - 工事中についても、大気汚染、粉じんなどについて検討しており、これについても今後、説明させていただきます。(県)
- 京奈道路(山田川IC付近)から真っ直ぐに来ると大和中央道に繋がる。なぜ、東側の奈良市の市街地まで迂回したのか。
 - 5km以上のトンネルでは危険物車両が通れないため、5km以上のトンネルは造らない方針を持っています。大和中央道のルートは住宅団地を通るため、どうしても5km以上になるということが、一つの要因であります。(国)
- トンネルの幅について伺いたい。
 - トンネルの総幅員は概ね34mです。トンネルとトンネルの間隔は詳細な地質調査をしていないので想定です。(国)
- 換気塔をもう一度詳しく説明して欲しい。
 - (スライドにより説明。) 京都向きのトンネルから出る換気塔です。(国)
- 国道24号よりトンネルが広いがその部分はどうなるのか。
 - 国道24号が27.5mでトンネルの方が広いです。この部分は、トンネルの深さが決定し、上の土地に影響が受ける範囲が確定すれば、説明会を開いて説明します。(国)

- トンネルの中で渋滞したら換気塔だけでは排出されないのでは。
 - 換気塔には上向きのファンを、トンネルの中にはジェットファンという道路の方向に空気を流すファンを付けます。(国)
- 基本的な話だが世界遺産の真ん中に高速道路を計画している。これについて如何なものか。
 - いろいろな委員会や専門家の意見を伺って検討してきました。今後も専門家の意見を頂いていろいろ議論をしていきたいと考えています。(国)
- 大都市の地下に高速道路が通っている事例は全国的にあるか。
 - 東京都の外郭環状道路が都市部の下にトンネルを計画しています。(国)
- 法華寺の付近はトンネルか。
 - ならやま大通り南側の坑口からトンネルで、法華寺付近はトンネル区間です。(国)
- トンネルは坑口から斜めに下がって行って一番深い所の深さはいくらか。また、近鉄新大宮駅付近は何メートルになるのか。地上への影響はないのか。
 - 坑口から勾配3%で降りて行き、一番深い所で水平になります。深さが決まっていなため、上の土地を買収するのか、区分地上権で買収するか、買収しないか決まっています。また、万が一の時の場合に備え、事前、事後調査を実施し、影響があれば補償させていただきます。(国)
- 近鉄周辺ではトンネルはどこを通るのか。
 - 近鉄奈良線付近は都市計画道路西九条佐保線の下を通ります。トンネルの方が若干幅が広がります。詳細は図面で確認して下さい。(国)
- 大和北道路はいつ開通するか。
 - 都市計画決定されていなく、事業化されていないので現時点では明言できません。ただ、事業着手された段階で概ねの開通時期を示せると思います。(国)
 - 都市計画の手続きが順調に進んだ場合、約2年で都市計画決定されます。(県)
- 京都から木津までは有料だが、大和北道路や和歌山までの大和道路は有料、無料どちらか。
 - 京奈道路、西名阪が有料であり、その間の道路であるため、有料を前提として都市計画決定を考えています。しかし、有料道路事業はいろいろな情勢も絡んできますので、詳細は今後決まっています。(国)
- 今開通した大和区間はどうか。
 - 現時点では無料です。今後は分かりません。(国)

○ 大体、いつ頃完成するのか。

→ なるべく早く完成させたいと考えています。(国)

→ 都市計画決定の手続きは約2年で、その後、早期に事業着手されると考えています。県では、なら・半日交通圏道路網構想を進めており、2025年为目标です。今後、県の財政状況もありますが、国に対して要望していきたいと考えています。(県)

○ 環境影響評価準備書の話がない。換気塔の高さも北側8m、南側30mと書かれている。

皆さんはそれが知りたい。また、騒音で遮音壁を立てるのが、高架橋に遮音壁を造ると最大で22mになる。住んでいる住環境がどう変化するか知りたい。いつ、地域住民に説明されるか目途を示して頂きたい。

→ 換気塔の高さは案としては出しています。ただ、その高さで良いかを含めて審議しており、今その高さは決まっていません。当然、風致条例とか景観の話もあるし、いろいろと調査して審議して頂いています。環境影響評価準備書の説明会は秋頃を考えています。(県)